

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : fujii@rid2640g.com

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 國井 豊

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2021年2月19日(金)第1908回

- 卓話 「珈琲教室」
- 卓話者 三喜屋珈琲株式会社
代表取締役社長 園田 高久 様
- 紹介者 辰 正博 会員
- 今週の歌 「日も風も星も」
「堺北RCの歌」
「北帰行」
- お客様紹介・出席報告・
- 会長の時間・委員会報告・
- 幹事報告・SAA報告

今週の歌「北帰行」

窓は夜露に濡れて

都すでに遠のく

北へ帰る旅人ひとり

涙流れてやまず



前回の例会

2021年2月12日(金)第1907回

- 卓話 「鳥羽・志摩の海女」
- 卓話者 永富 久紀 会員
- 今週の歌 「我らの生業」
「忘れな草をあなたに」
- 入会式 鶴 啓之 新会員
- お客様紹介・出席報告・
- 会長の時間・委員会報告・
- 幹事報告・SAA報告

〇皆出席表彰(2月度)

中田 学 会員 (第18回目)

<2月12日(金)の出席報告>	
会員数	33名
出席会員	23名
欠席会員	10名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2021年2月26日(金)第1909回

- 卓話 「国際奉仕フォーラム」
- 卓話者 綿谷伸一国際奉仕副委員長



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク (ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

入 会 式

「入会のご挨拶」

会員 鶴 啓之



鶴 啓之でございます。
まずもって、栄光の堺北ロータリークラブに入会をさせていただき、ありがとうございます。
直近、吉村先生同様、堺東南ロータリークラブで 14 年間活動をして

いました。

現在の仕事は、鶴屋株式会社の代表取締役会長をしています。

簡単な、弊社の概要をご一読いただければ幸いです。(別添)

昨年 6 月末の解散から 7 か月、親しいロータリアンの方々から、やさしく甘いお誘いのお言葉をいただき、見合わせの返事を致しました、大変申し訳ございませんでした。

入会の決断としましては、そういう皆様からの甘いお誘いのお言葉、吉村先生の入会、そして、コロナによるこの一年の「平和ボケ」からの脱出です。

会社には毎日出勤していますが、全くの開店休業状態。

そんな中、何か変化をしなければならぬ思いが募ってまいりました。

過去は取り返しが出来ません、大切なのは「今」の積み重ねが大事であることを感じました。

14 年間のロータリアンとして感じたことは、なんといっても出会いと繋がり、感動と気づきと刺激があります。

今回の入会は、自分自身の変化をするための決断、67 歳の決心をもって入会を決めました。

私自身、今久しぶりに新鮮な気持ちでいっぱいです。

この決断が、将来間違いでなかった、と振り返られるよう微力ではございますが、歯車の一つとして頑張ります。回りが悪いからと油をさされないう一所懸命邁進いたします。

なにとぞよろしくお願い申し上げます。



木畑会長代理より RC バッチの贈呈がありました

卓 話

「鳥羽・志摩の海女」

会員 永富 久紀



海女とは、素潜りでアワビやサザエをとる漁を生業とする女性達のことをいいます。他に類を見ない「女性の漁師」といえます。

歴史は古く縄文時代の白浜遺跡（三重県鳥羽市浦村町）から大量のアワビ殻と鹿角製のアワビオコシと呼ばれる（アワビを採る時に使う）道具が見つかっており、素潜り漁が存在していたと推測されています。また、万葉集や歴史書に度々海女漁の様子が記されていることから志摩半島の海女は数千年前から活躍していたのは間違いなく、現在に至るまでその伝統の漁が守り続けられています。

「海女の漁法」は人間自身はその肉体と智恵を使って行なう漁法です。動力機械や情報通信技術に頼る近代漁法からはほど遠い原初的な漁法ですが、現在にまで生き続けているのはなぜでしょうか。

「海女は 50 秒の勝負」と言われるように限界ギリギリまで息を切って潜水作業を繰り返します。冷たい海の中の厳しい仕事ですが、海女たちは陸に上がれば実に明るく屈託のない性格をしています。疲れて冷えた体を焚火で温めるための海女小屋は笑い声が絶えないといわれます。自然の恵みに感謝しつつ漁をする海女たちには

海に暮らしを賭ける生き生きとたくましい姿があります。

さらに海女たちには自然に頼るが故にアワビやサザエを採りつくさないようにさまざまな約束事をも守ってきました。

「磯のアワビも3年待てば可愛い娘の嫁支度」と唄われたように海女たちは資源の保護にも努めてきました。

海女は志摩半島の暮らしの大事な生業であるとともに、一つの生きた文化と言っても過言ではありません。しかし、近年では海女の高齢化と後継者不足により、海女たちが生み出した伝統と文化の存続が懸念されています。

このような歴史や文化などをもった「海女」のことを、もっと多くの人に知っていただき、実際にその漁の様子を見ていただきたいと思えます。

そんな「海女」を知っていただくのと、海女について少し紹介させていただきます。

【海女の操業】

年間の操業日数は、夏のアワビ、サザエの漁期間は約10～30日。地区によりアラメ、ヒジキなどの海藻とりや冬のナマコ漁に数日の出漁があります。操業時間は1日2回、1回あたり約60分が多いそうです。

①準備

早朝、朝食を作り、子どもを学校へ送り出し家事を済ませてから磯へ出ます。磯着やウエットスーツ、磯メガネなどの道具の点検を潜水前にはしっかりとします。

②操業

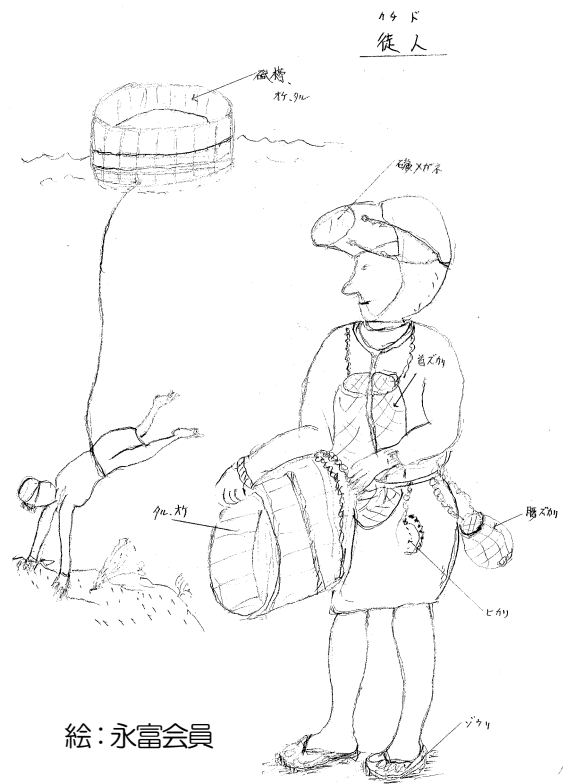
海女は50秒の勝負と言われるように短い潜水時間の内でいかに多くの獲物を採るかにかかっています。そのため、独特の潜水技術を身につけています。その一つが「磯笛」です。磯笛は海面に浮上してする呼吸法です。厳しい潜水作業のため、漁期間が終わるころには体重が10キログラムも痩せてしまうそうです。

③水揚げと市場

獲物は水揚げすると、すぐに市場へ運びます。アワビ、サザエ、海藻など種類を選り分けて、目方をはかり競りにかけられます。今日の稼ぎがどれだけになるか楽しみであり、心配な瞬間です。

④海女小屋での休息

市場へ獲物を運んだ後は、道具や磯着を洗って潮を落とします。海女たちにとって仕事が終わった後の海女小屋での団らんのひと時ほどくつろいだ楽しい時間はありません。子どもの自慢話や時には亭主の悪口に笑い声が絶えないそうです。



絵：永富会員

会長の時間

会長代理 木畑 清



本日も入会式を執り行い、鶴会員をお迎えすることができました。今年に入り3名もお仲間が増え、嬉しい限りです。どうぞこれからよろしく願いいたします。

〈戦国史〉

徳川家康は1603年(慶長8年)のこの日(2月12日)伏見城に後陽成天皇の勅使を迎えて、征夷大

將軍の宣下を受けた。秀吉の死後、家康は五大老・五奉行による集団指導体制下で主導的な役割を果たし、関ヶ原の戦い後は諸大名のうゑに君臨する状況に立っていたが、豊臣政権内の政策指導者という立場であった。しかし將軍宣下により、武家政治の首長となり、徳川幕府の開幕がまかされた。

この日以後、豊臣秀頼と家康の地位は逆転し、家康が秀頼に拝謁する形はなくなる。

政治は初め伏見城の家康、ついで家康から子の秀忠への政権委譲によって江戸の幕府に掌握され、大坂城の豊臣政権は空洞化していく。なお將軍になると足利義満以来、同時に源氏の氏長者・淳和院別当・奨学院別当という名目的な役職も兼任し、宮中に参内するとき、牛車・隨身・兵仗が許される。

委員会報告

会員増強委員会

『拡大例会・ロータリーデー』へお誘いのお願い
会員増強委員長 嶽盛 和三



昨年は、第1回目の緊急事態宣言が発令され、皆様にはご準備いただいていたにも関わらず中止となりましたが、今年も開催できる状況になるかどうかわかりませんが、前向きに考え準備を進めていきたいと思っております。

この拡大例会は、「ロータリーデー」とし、皆様のお連れいただいた方々と、和気藹々お食事、お酒をいただきながら交流を深め、更にはロータリーについて理解していただける場となることを目的としています。

会員増強も大事ですが、まずは会員もお客様も有意義なひと時となるようにしたいと考えておりますので、是非ご友人にお声掛けをお願いいたします。

ご来会いただけますお客様には、準備の都合上お手数ですが、3月末日までに申し込み用紙にご記入の上、事務局へFAXでご返信下さい。ご紹介の会員より事務局へ直接手渡していただいても構いません。(今週19日の例会にて、お誘い用のパ

ンフレット、ご案内等を各自お持ち帰りいただけるようにいたします。)

「ロータリーデー」は会員全員が一丸となって取り組んでいただきたく、どうか皆様のご参加、ご協力のほどお願い申し上げます。

「拡大例会」

日時：2021年4月16日(金)

開会18:00(受付 17:30~)

会場：南海グリル 東店3階

会費：会員 2,000円

お客様 無料

SAA報告

奥野圭作会員 鶴様、当クラブに入会いただき誠に有難うございます。今後共よろしく御願い申し上げます。永富様、本日の卓話よろしく御願い申し上げます。

北側一雄会員 鶴さん、堺北RCへようこそ!!心より歓迎いたします。

北村勝博会員 鶴様、新入会員の北村です。どうぞよろしくお願ひします。運転免許を取得して1年が経ちました。初心者マークはずれました。うれしい!

坂田兼則会員 鶴さん、おめでとうございました。塩見 守会員 鶴様、堺北RCへ。入会おめでとうございました。これからよろしくお願ひします。

嶽盛和三会員 鶴さん、入会おめでとうございました。又ありがとうございます。永富さん、楽しい卓話よろしくお願ひします。

鶴 啓之会員 人生再スタートさせていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

中川 澄会員 鶴さん、ようこそ堺北へ。ずっと北輪会にいらしているので前からいらっしやるような気がします。永富さん、卓話楽しみにしています。

中田 学会員 鶴さん御入会お目でとうございします。皆出席表彰ありがとうございます。

永富久紀会員 鶴様入会おめでとうございます。
一緒に頑張ってください。

那須宗弘会員① 鶴さん入会おめでとうございます。

那須宗弘会員② 永富さん卓話楽しみにしています。

畑中一辰会員 鶴様ようこそ堺北ロータリークラブへ。末永くよろしくお祈いします。昨日、今年作った新製品、大手メーカーが販売したいと来社されました。新製品大きく売れそうです！

藤永 誉会員 「いつぞやに
見た夢ついに 正夢に」
鶴さん入会おめでとうございます。

吉村博勝会員 鶴 啓之さま、ご入会おめでとうございます。よろしくお祈いします。

綿谷伸一会員 鶴さん入会お目出とうございます。永富会員、故郷志摩第二弾卓話楽しみです。

(50音順) 合計53,000円

◆米山特別寄付・・・嶽盛和三会員

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・年間プログラム (変更分)
- ・卓話資料
- ・入会挨拶資料
- ・会員名簿用 鶴会員情報シール

(2) 地区大会 縮小内容変更のお知らせ

来る3月28日(日)に岸和田東ロータリークラブのホストにより岸和田市立浪切ホールで開催を予定しておりました国際ロータリー第2640地区2020~2021年度地区大会ですが、先般より出欠のご回答をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者を限定縮小して開催との連絡が地区大会事務所より連絡がありました。

参加者は、クラブ会長・幹事、選挙人、地区役員のみで、後日、地区大会の動画配信を予定しているそうです。動画配信の詳細は後日ご案内いたします。

会員の皆様には、せっかくご予約いただきましたがご理解いただきまして、ご了承ください。

例会風景

鶴 会員 入会式



堺北RCへようこそ!

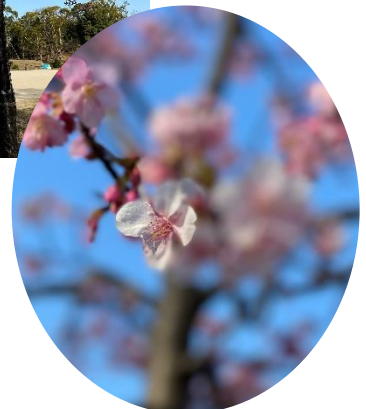


2月皆出席表彰 中田 学 会員 (第18回)



大仙公園の
河津桜
立派に咲いて
いました

写真提供
米澤会員



コロナワクチン接種の取り組みをロータリーが支援

記事 Ryan Hyland (<https://www.rotary.org/>より)

世界各地のロータリークラブは、地元での新型コロナワクチンの導入と配布を支援しています。コロナワクチン接種をロータリーがいかに関与できるかを地元保健機関と協議するよう、ロータリーのリーダーは会員に強く呼びかけています。

ロータリーは、ポリオワクチンの配布とその効果に関する啓発を通じてポリオを根絶間近としてきた長年の経験があります。その豊かな経験と知識、そして戦略的なパートナーシップと革新を、コロナウイルスから地域社会を守るために生かすことができます。



保健当局をバックアップ

国際ロータリーのホルガー・クナーク会長とロータリー財団の K.R.ラビンドラン管理委員長は、さまざまなレベルで行動を起こすことをロータリー会員に呼びかけました。これに即座に応えたのが、ノースカロライナ州のロータリー会員でした。会員らは保健当局に援助を申し出たほか、地区リーダーが州の保健・福祉局に連絡し、ロータリーとしての支援方法を協議しました。

さらに、ノースカロライナ州の6人のガバナーが、州の保健局と共に同州のロータリー会員 12,200人以上を対象としたウェビナーを実施。入手可能なコロナワクチンとその配布方法について情報を提供し、会員からの質問に答えました。ウェビナーに出席した会員は、地域社会で模範を示し、ワクチンへの信頼構築にあたることができます。

「リーダーであるロータリアンは、人びとを導くことが求められます。ですから、十分な情報を学び、保健当局と協力する機会をもつことが大切です」と話すのは、ロータリー第 7730 地区（米国ノースカロライナ州）のガバナー、ドーン・ロッチェルさんです。

会員たちは、州内各地のワクチン接種会場でボランティアにあたり、データ入力、誘導、登録手続きなどを手伝いました。会員はまた、保健従事者やボランティアに食事と飲み物を差し入れました。これに加え、地区は、同州の 100 の郡を代表するロータリー会員の連絡先を収めたリストを州保健当局に提供しました。

同地区のバスターガバナーであるナンシー・バービーさんとロッチェルさんは以前、インドでの全国予防接種日にボランティアとして一緒に参加しました。ポリオの一斉予防接種を手伝った経験が、コロナワクチン接種における具体的なニーズを知るのに役立ちました。

「ポリオ根絶の取り組みを通じて、どの地域社会にも適用できる方策を学ぶことができた」と、インドで2回のポリオ予防接種活動に参加したロッチェルさんは話します。「インドでも米国でも、予防接種は政府主導で行われます。しかし、成功に不可欠なのはロータリアンによるサポートです。私たちは、最前線の保健従事者をバックアップできます。ノースカロライナのロータリアンたちによる取り組みは、本当に素晴らしいと思います」

クラブに指針を提供する新しい合同タスクフォース

国際ロータリー理事会とロータリー財団管理委員会は、12月の会合で、今後のコロナワクチンの配布と接種の呼びかけにおいて指針を提供する合同タスクフォースを設置しました。新たに結成されたこのグループは、ワクチンに対する理解と受け入れを促すための情報をシェアし、コロナウイルスの感染拡大を食い止めるための活動（ソーシャルディスタンス、マスク着用、頻繁な手洗いの促進など）を奨励していきます。

地区リーダーに宛てた合同メッセージの中で、クナーク会長とラビンドラン管理委員長は、「ロータリー会員はこれまで、数百件のグローバル補助金とプロジェクトを通じて、コロナウイルスに関する啓発、重要な防護具の寄贈、前線で闘う医療従事者への支援を行ってきた」と述べ、ニーズを抱える人々をロータリー会員たちが支援してきた歴史に触れました。

また、ワクチンへの抵抗に対して行動を起こすことの重要性を次のように訴えました。「ワクチンへの強い抵抗や誤解が広がりつつありますが、これに立ち向かうために皆さまの力をお貸しください。各地で啓発を行うことが極めて重要です。命を救うワクチンの力について、メッセージを広げることがあります」

クラブは、地域社会での啓発活動、ワクチンの平等な配布、感染拡大の阻止、大規模なワクチン接種を準備する地元保健当局の援助など、さまざまな方法で地元でのコロナワクチンの導入と配布を支援できます。

ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）のパートナー団体が築いたインフラは、既に新型コロナウイルスとの闘いにも活用されています。GPEIは最近、コロナワクチン接種開始に向けたサポートを行う準備が整っていることを発表しました。

2021年2月1日